

むつ小川原だより

Pick up!

今号では、21世紀政策研究所の皆様からのご寄稿をお届けいたします

21世紀政策研究所様の重要研究テーマである環境・資源について、2023年6月27日～28日に「脱炭素エネルギーの総合的拠点」をスローガンとするむつ小川原開発地区をご視察いただきました。

contribution

一般社団法人 日本経済団体連合会
21世紀政策研究所

主任研究員 岩崎 泰裕 様
主任研究員 青野 耕太 様
研究員 坂井 夏生 様

むつ小川原へ

二戸駅、八戸駅を過ぎ、七戸十和田駅。

二の次が八で、その後に七が来るというアトランダムな並びに、降りる駅を間違えそうになりながらもたどり着くと、東京よりも幾分冷涼な空気に出迎えられました。

岩手県北部から青森県南部にかけて、「戸」のつく地名が残ります。これは、今も昔も名馬の産地である南部の地で、かつて9つの区画に分けて馬が生産されていた頃の名残だそう。そんな歴史に思いを馳せつつ、一路北へ。



むつ小川原開発地区までは、東北新幹線七戸十和田駅よりお車でおよそ50分です。青森空港・三沢空港からのアクセスも可能です。

まさに圧巻！

車で30分ほど走ると、巨大な風車が見えてきます。雄大な大地に多くの風力発電機がそびえ立ち、強い風に吹かれて巨大なプロペラが力強く回っている様子は言うまでもなく圧巻で、どこか近未来を彷彿とさせます。

そして、広大な敷地に何万枚もの太陽光パネルが規則正しく立ち並び、日を浴びてキラキラと光るさまは、まるで湖の水面のごとく静謐で、神秘的かつ圧倒的な情景でした。

そして、日本初の国家石油備蓄基地も。再生可能エネルギー関連施設がここまで集積している地域は、日本全国を探してもそうありません。そのスケールの大きさに、ただただ圧倒されました。戦国の世、この地を治めた武将南部晴政の領土は、三日月が満月になるまで歩き続けても通り抜けられないことから、「三日月の丸くなるまで南部領」と謳われたそうです。そんなことを思い起させる広大な地に、むつ小川原開発地区は広がっていました。



世界の未来を背負った国際プロジェクト

「地上に太陽を創る」。かつての夢物語が現実になろうとしています。量子科学技術研究開発機構の六ヶ所研究所にて、未来のエネルギー事情を一変させる可能性を秘めた革新的技術：フュージョン（核融合）エネルギー研究の一端に触れました。

燃料を海から採り出す研究は、海洋国家である日本にとって半永久的に膨大なエネルギーを生み出し続けられることに等しく、まさしく太陽そのもの。御旗に太陽を掲げる日本の威信を背負い、誇りを持って日々研究に取り組まれている姿に感動を覚えました。

日本の原子力の最前線

原子燃料サイクル施設は、燃料の再利用から放射性廃棄物の処理に至るまで、高い技術と安全性のもと、日本の原子力発電の根幹を支える重要拠点だと改めて認識しました。そして、一番驚いたことは、地域のコミュニティと共存しているところです。全戸訪問をして相互理解を深めたり、地域との交流の場を作ったり、また、地域雇用の創出も大切な貢献だと思います。この健全な関係があるからこそ、六ヶ所村はエネルギー集積拠点として力強く発展しているのだと感じました。

新鮮な食材に舌鼓

青森の食材といえば「りんご」くらいしか思い浮かばなかったのは、もう過去のことになりました。ホタテやシジミ、ニンニクに根野菜…青森は新鮮で美味しい食材の宝庫です。六ヶ所村には新鮮な野菜が並んでおり、また、長芋焼酎「六趣」

のブランド力には目を見張るばかりです。ろっかぼっかでの昼食と八戸での懇親会では、青森の新鮮な野菜やお肉、海産物を存分に堪能させていただきました。一日の終わりに訪れた八戸市街の路地裏で、締め一杯は、ラーメン。醤油ダレに煮干しと鶏ガラからとったスープは、旨味エネルギーの味覚融合（み「かくゆうごう」）が起きていました。



視察を振り返って

この視察を通して、日本最先端のエネルギー関連事業のみならず、それを支えるコミュニティにも触れることができ、本当に得難い経験になったと感じています。六ヶ所村とむつ小川原開発地区の企業、そして地元の皆様が今後ますます活躍されますことを祈念いたします。



PROFILE

一般社団法人 日本経済団体連合会 21世紀政策研究所

経団連設立 50 周年事業の一環として、1997 年 4 月に創設。

国内外に存在する経済社会の重要課題について、経済界とアカデミアが既存の枠組みを超えて英知を融合し、中長期展望のもと独自の視点から調査・分析を行うとともに、望ましい未来の創造に向けた挑戦を続ける、自由で開かれた公共政策のシンクタンクです。

<http://www.21ppi.org/about/index.html>



新むつNEWS



弊社 HP では、上記ご寄稿でご紹介頂いた施設など、見どころがギュッとつまった PR ムービーを公開しています。迫力あるドローン映像を交えて、むつ小川原開発地区の魅力をお伝えしていますので、ぜひご覧ください！



成長の選択編



未来を描く最先端産業タウンの挑戦編



視察編

※ 画像をクリックいただくと動画再生ページにジャンプします